

3 性、年齢階級別の入職と離職

(1) 性、年齢階級別の入職と離職

平成 27 年 1 年間の入職率と離職率を性、年齢階級別にみると、男女ともに入職率は 24 歳以下が他の年齢階級に比べて高く、離職率は 24 歳以下に加えて、25～29 歳、30～34 歳及び 60 歳以上も高くなっている。

入職率と離職率の大小関係をみると男女ともに 24 歳以下は入職率の方が高く、25～59 歳の各年齢階級でほぼ同率、60 歳以上で離職率の方が高くなっている。25～59 歳をより詳しくみると、男性は 30～34 歳から 45～49 歳までの各年齢階級及び 55～59 歳で若干の離職超過、女性は 35～39 歳から 50～54 歳までの各年齢階級で若干の入職超過となっている。（図 5-1、図 5-2）

図 5-1 年齢階級別入職率・離職率（平成 27 年・男）

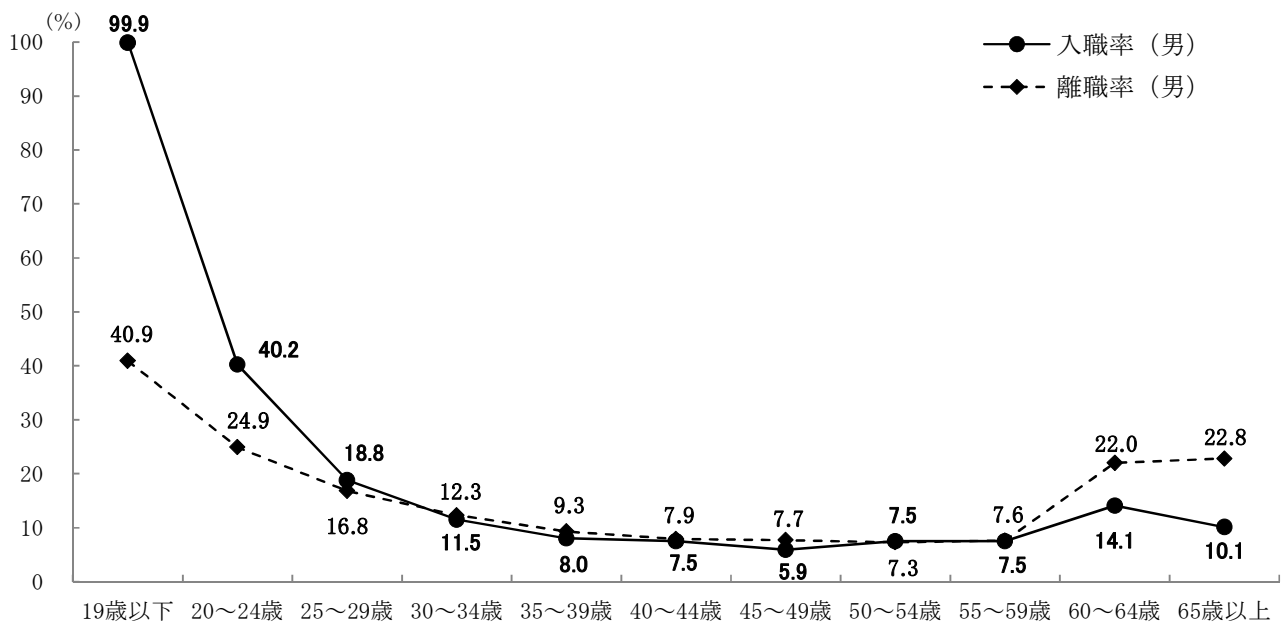
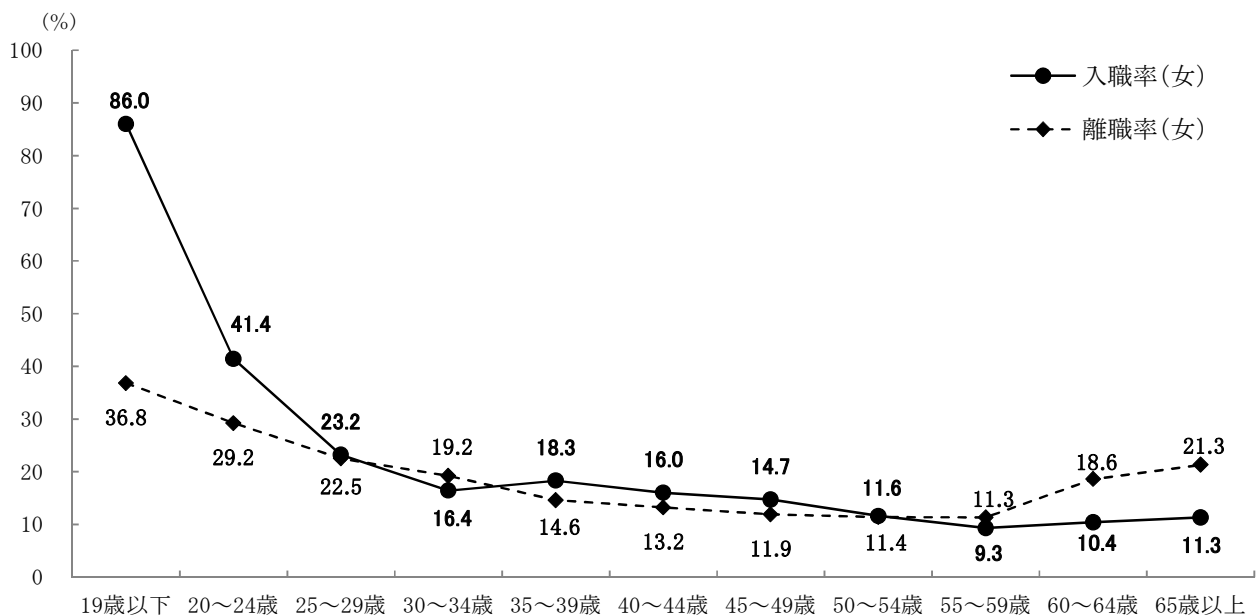


図 5-2 年齢階級別入職率・離職率（平成 27 年・女）



(2) 入職者に占めるパートタイム労働者の割合

平成 27 年 1 年間の年齢階級ごとの入職者に占めるパートタイム労働者の割合を性別にみると、男女とも 19 歳以下は高くなっており、20～24 歳で大きく低下している。

女性の年齢階級ごとの割合は、20～24 歳以降おおむね年齢が上がるとともに高くなり、30～34 歳で 5 割を超え、55～59 歳で 7 割を超えている。

男性の年齢階級ごとの割合は、25～29 歳から 55～59 歳まで 1～2 割程度と低く、60～64 歳で 3～4 割程度、65 歳以上で 6 割を超えている。（図 6）

図 6 入職者に占めるパートタイム労働者の割合（平成 27 年）

